



似内 一弘 議員

■財政運営について

Q

国の総合経済対策における税制改正の動きに
関し、いわゆる「年収103万円の壁」の引き上げについて市への影響を伺う。

A

仮に所得税の基礎控除額を75万円増やし非課税枠を「103万円」から「178万円」に増やした場合、市においては個人市民税で約16億円、地方交付税では約10億円減収する見込みである。「年収103万円の壁」の引き上げに伴う地方の影響がないよう国において財源手当てをすべきと考えている。

Q

■リノベーションまちづくりについて

官民一体となって取り組みが必要だと考えるが、この構想を実現するために、ロードマップをつくり取り組んでいく考えはないか、市の見解を伺う。

A

現在上町を中心とした社会実験など、リノベーションまちづくりの事業を行っているが、上町を中心としたエリアの価値を高める取り組みは、個々のリノベーションまちづくりに係る事業者の考えにより、それぞれが事業を進めるものであることから、市において、民間事業者が行うそれらの事業について進めるロードマップを策定することは考えていない。



Q

■自殺予防対策について

自殺予防対策としてどのような取り組みが行われているのか伺う。

A

国の自殺総合対策大綱や岩手県自殺対策アクションプランを踏まえ、花巻市自殺対策計画を策定し、関係機関、民間団体、地域および市民が相互に連携しながら予防対策に取り組んでいる。こころの健康状態をチェックできるこころの体温計サイトや各種相談先を一覧にして作成し、その活用について広く周知をしている。



ささき 正人 議員



Q

■小中学校のいじめ問題について

小中学校におけるいじめの現状と、対策について伺う。

A

令和5年度、小学校141件、中学校77件、令和6年度、10月末時点で、小学校100件、中学校48件のいじめが報告されている。花巻市いじめ問題対応マニュアルを基に、花巻市いじめ問題対策連絡協議会を開催し、医師や弁護士、心理療法士、学識研究者などの専門家から助言をいただき、いじめ防止に取り組んでいる。

Q

■市内の防犯について（市営住宅）

防犯カメラを設置する考えはないか伺う。また共用廊下の照明をLED化や、センサーライトに替える考えはないか伺う。

A

全国的にプライバシー保護の観点から、特別な理由がある場合を除き、防犯カメラを設置した事例はない。入居者総意のもと、自己負担で設置、管理を行う場合は市への申請が必要である。共用廊下のLED化は計画的に、必要に応じてセンサーライトなど設置を検討していく。



すがわら 菅原ゆかり 議員

Q

■イトーヨーカドー花巻店の撤退について

撤退後の移動スーパー（とくし丸）の運行について伺う。

A

令和6年9月末からイトーヨーカドー本社を通じて市内のスーパーマーケットのリストを移動スーパー運営会社へ提供した。その上で、今あるスーパーマーケットと協議をしていると話を聞いている。イトーヨーカドー花巻店のとくし丸が令和6年で終わるが、切れ目なくできるかどうかは難しいという話を受けている。



市内27会場で議会報告会を開催 (7月29日～31日、8月5日～7日)



7月29日(月)～31日(水)および8月5日(月)～7日(水)の6日間、市内27会場で議会報告会を開催しました。猛暑の中、延べ248名の市民の皆さんにご参加いただき、市政の諸課題や議会活動について説明、意見交換を行いました。会場で出された意見などを一部掲載します。

★回答や対応等は市議会ホームページに掲載しています。

・悪臭問題についての取組は現在どうなっているのか。
・石鳥谷地域の小学校の統合について、前向きな声を多く聞いている。早く進められるよう議会からも声をあげていただきたい。
・少子化に伴い様々な後継者問題が深刻であるが議論は出されているのか。
・補助金だけの対策ではなく、抜本的な鳥獣対策をしっかりとしてほしい。県や国に要望していただきたい。
・今後の農業のためにも、有機農業を進めていただきたい。



・消防団の団員数がどんどん減っている。消防団の方でも行事の削減など行っているが団員数の減少に歯止めがかかっていない。
・普段は市の情報について文字で知るだけである。この懇談会に参加し初めて理解することができた。地域の大きな課題は地域づくりを推進する人材がなかなか見つからない事である。地域の集まりに参加者が少なく今後どうしたら「将来につなぐ」ということを地域の方々に関心や理解をしてもらえるのか心配だ。
・投票所が堅苦しい。もっと工夫が必要ではないか。



実施結果はこちら